

悠游たより 心游たより

第220号

発行 新居浜生涯学習大学

令和3年

〒792-0023

1月

新居浜市繁本町 8-65

電話・FAX(0897) 33-2991

E-Mail:n-daigaku@city.niihama.lg.jp



新年のごあいさつを申し上げます



新年明けましておめでとうございます。健やかな年の門出をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和2年は新型コロナウイルスに始まり、新型コロナウイルスに終わるというまさに前代未聞の一年でした。ようやくワクチン投与や薬の開発などで仄かな光明も見えては来ましたが、まだまだ安心はできない日々が続くのではと心配しております。皆さんと共に安全安心に気を配り、終息に向けて取り組んでまいりましょう。

今年は丑年ですね。牛は古来より農耕作業の担い手として人間の生活に欠かせない動物でしたし、一步一步着実に歩む姿から堅実さの象徴ともされてきました。また、学問の神様である菅原道真を祀る天満宮には牛の像が置かれています。大宰府や北野に行つて牛の像を撫でた経験をお持ちの方も大勢いるのではないのでしょうか。私もなでてみましたが・・・決して頭は良くはなりませんでしたが・・・

振り返ると私達の生涯学習大学の歩みも牛の歩みと相通じるものだったなと感じます。平成3年の開校以来、じっくりと30年間継続できたことは不易を大切にしてきた証しに他なりません。平成の時代に多くの市民大学は姿を消してしまいましたが、その中で私たちの生涯学習大学は多くの受講生・スタッフの皆さん方の力によって発展してきたことは大きな誇りだと思っています。これからも変えるべきことと変えてはならないことを受講生の皆さんとの対話の中で見極め、更なる10年先の生涯学習大学の新しい姿を描いて参りたいと思っています。

今年も、みんな元気で、人生を豊かにするために学び続けてまいります。どうかご協力、ご支援よろしくお願いいたします。

～自然探訪～

今年度の自然探訪はすべて好天に恵まれました。野外活動は天候に左右されることが不安でしたが、雲一つない青空の下、改めて大自然の豊かさや身近な所にある見逃しがちな自然の大切さを学ぶ機会になりました。

今回も4回の講座はNPO法人西条自然学校のスタッフに企画していただきました。初回は、「新居浜市の自然について」の山本貴仁代表の講義でした。ちょうど別子山地域でニホンカモシカの確認情報が出た時期で、講義を通じて希少動植物に対する意識が高まりました。第2回は霊峰石鎚山を望む成就社を訪ね、紅葉が徐々に始まっていたピクニック園地周辺で自然観察を行いました。市街地の植生とは異なる樹木を観察し、鳥たちのさえずりに癒される一時を過ごしました。受講生からは、これまでにはなかった体験ができたと大好評でした。（写真の風景は瓶が森を背景に写した記念写真です。写真では表現できませんが、山が幾重にも色を変え、季節の移ろいを教えてくれました。）

後半の2回は生涯学習センター周辺を散策しながらの観察でした。尻無川沿いを歩きながら、河床部分に生えている植物を観察し、カメや野鳥などの小動物に出会うことができました。また、市役所北側の水路には他地域では見ることのできない植物が自生しており、それを守っていくことが大切なことも教えてもらいました。

一宮神社では国指定の天然記念物クスノキ群だけではなく、神社の境内に生えている樹木について詳しく知ることができました。普段じっくりと眺める機会が少ないがゆえに講師の法橋先生たちのアドバイスはとても新鮮で、至る所で驚嘆の声が上がっていました。

新居浜市の中にもすばらしい自然環境が残されていることを実感すると共に、守らなければ未来に残していくことができない自然があることも知ることができた貴重な体験ができました。これからも、持続可能な未来に向けて、私たちにできることから取り組んでいかなければならないと再認識させられた講座でした。



「人は人によって磨かれ成長する」

私の生涯学習

No.5



石井 佐智子

■「雑談しま専科」 主宰

平成3年の生涯学習大学創設時にスタッフの一人として活動を始められ、現在も自主講座「雑談しま専科」の企画・運営に携わっておられます。

私の人生で「学びをする」っていつから始まっていたのだろう。赤ちゃんを見ていると“失敗”はなく“日々前進”し“成長”している。そのうち“失敗する”ことを感じ始めるが、それでも早く大人になりたいと、頑張っている様子が伝わってくる。人は学びに興味、関心があるのか？情熱をもって学んでいるのか？私自身学生時代は義務感で学びをしていたのではなかろうか？

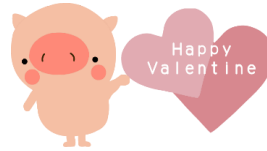
社会人となり、家庭人となり、人と人の交わりの中で学びが本物になって行った気がする。PTA 活動の中で「子育て」に悩んでいるのは自分一人ではないこと。仲間で「子育て」を学ぼうと始めたのが「放送利用学習」です。教材をテープに録画して、講師はTVの中にいました。放映後皆の対話の中で、子育ては子ども育て以上に 自分育てであり、親育て、家庭教育の重要性を知り、夫婦仲良くが一番と痛感することが大でした。子育てが一段落し、これからは自分の為の学びをと思いました。

平成3年「生涯学習大学」のスタッフとして大学の企画・運営に参加することになりました。なにもわからぬままに開講すると、思わぬ多数の方々の参加。退職した方々がリカレント学習と称し多講座を受講し、熱気にあふれていました。その中で中国の修学旅行にも参加し、孔子のお膝元で論語の学びもしました。その後現在も続いている「雑談しま専科」で多くの方々と縁し、学びを深め、人の絆を深め楽しい思い出をつくることになりました。そして昨年は思いもよらないコロナ禍に遭遇。3密を避けてが大前提となり、膝を突き合わせての雑談ができなくなりました。しかしコロナ禍は悪い事ばかりでなく思ってもみなかった学び方、働き方の変更を示してくれました。

令和3年度の雑談は“新雑談しま専科”に脱皮しようとしています。“オンライン”“ズーム”でより多く、広くの人材、講座にチャレンジする試みです。

人生90年、100年を見据えたとき、新しい機器に挑戦し、あたまを柔軟にしておかないと暮らしていけない時代に変貌していっていると思います。いつまでも青春！！人と結びつくことができれば、人は新しい挑戦に出会える。足腰を鍛え、あたまとこころと身体を柔軟にして、令和を生きていく楽しみが見えてきた！！仲間達よありがとう！！

2月 講座カレンダー



予定のご確認を…

日	曜	講座名	聴講	回	テーマ	時間	場所
2	火	へんろと郷土	×	5	石造物にアタック	10:00～	市民文化センター 別館大会議室
3	水	雑談しま専科	○	6	睡眠薬の話	14:00～	市民文化センター 別館大会議室
5	金	別子銅山に学ぼう！！	○	8	別子銅山の炭の古道…	14:00～	ふれあいプラザ 多目的アリーナ
8	月	にいはま元気人 “めだ…	○	7	修行僧が語る	19:00～	生涯学習センター 第1研修室
10	水	人生百年 健康に生き…	○	8	薬の飲み方	14:00～	あかがねミュージアム 多目的ホール
18	木	「親学」セミナー	○	8	これから、子どもたち…	19:00～	生涯学習センター 第1研修室
19	金	野鳥観察	×	3	干潟の鳥観察	9:00～	現地
24	水	科学博物館講座	○	9	無線電話でたどる通信…	10:00～	総合科学博物館 第1研修室
26	金	にいはま学マイスター…	○	9	多喜浜塩田の歴史を学ぶ	10:00～	市民文化センター別館 視聴覚教室
27	土	日本文学講座	○	8	幸田文『こんなこと』他	14:00～	消防防災合同庁舎 大会議室・中会議室

★聴講について★

- 配布資料等準備の都合上、聴講券を購入の上、講座の3日前までに生涯学習センター（TEL 33-2991）まで電話予約をお願いします。なお、定員を超えた場合はお断りすることがあります。
- 聴講券は、生涯学習センターで下記の時間に購入できます。
平日 9:00～12:00 / 13:00～16:00
- 聴講券は1枚250円です。
分からないことなどございましたら、いつでも生涯学習センター（TEL 33-2991）までお問合せください。

